

そとがはま 議会だより

第55号

平成31年2月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

3月7日(木)~14日(木)

外ヶ浜町公式ホームページ ● <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



2/1豆まき会 (風のまち子ども園)

目次

- 第110回12月定例会・活動報告
／2～5
- 一般質問：4議員が登壇／6～9

- 議会広報視察研修／10
- 採決結果／11
- ようこそ議会へ／12

賛成5・反対5 議長採決で可決

12月定例会

第110回定例会は、12月5日から7日までの3日間の日程で開催しました。

補正予算案、町条例の一部改正案など合わせて8件を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問は、4人の議員が登壇しました。内容については、通告順に6〜9ページに掲載します。



外ヶ浜中央病院歯科診療廃止

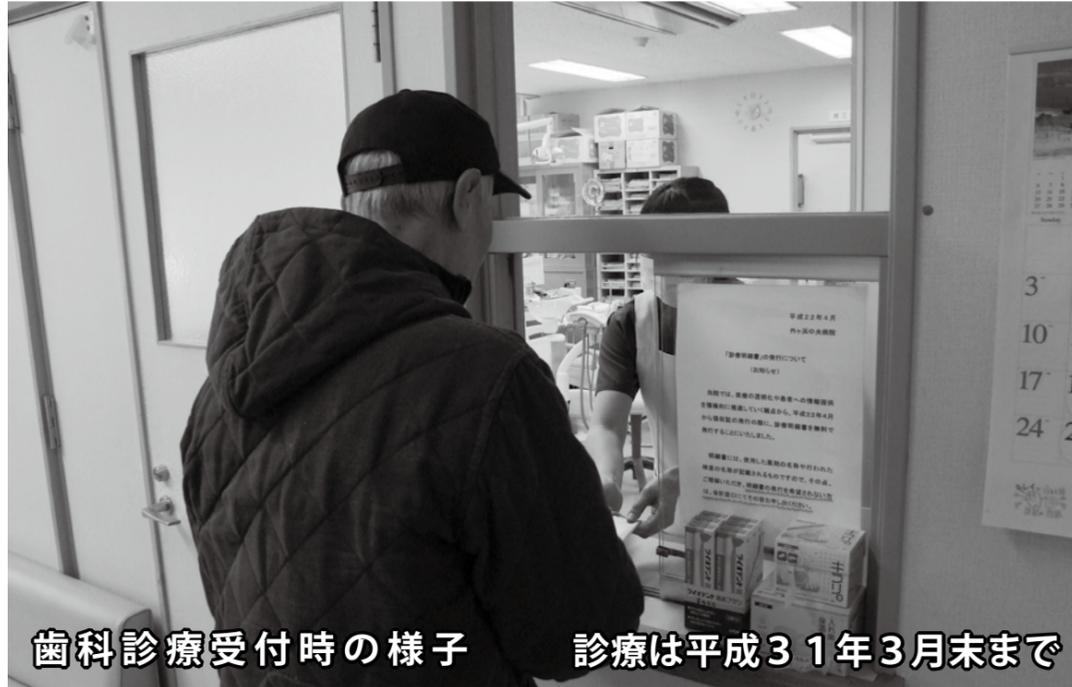
検討委員会では

問 外ヶ浜中央病院整備基本構想検討委員会が設置され、病院の担うべき役割あるいは基本的な将来の病院の展望、構想というものは議論されたと思うが、歯科の関係は具体的な話し合いがあったか。

答 基本構想検討委員会は6月19日に立ち上げ、7月、10月と3度開催している。病院の新規移転が大規模改修かに焦点を絞って話し合われており、歯科は議論になっていない。

今後の在り方は

問 委員会の中でも結論がないままに歯科を廃止



診療は平成31年3月末まで

町の考えは

問 利用者が少ないという結果であるが、歯科診療廃止に対する町民の理解が得られるような状況が必要だ。なくすることは簡単だが廃止してしまえば、またやろうとしても難しくなる。1年ぐらいの経過を見て、町民の声を聞きながら判断すべきと思うが考えは

答 9月議会で提案しようとしたが、早すぎるという判断で今回に回した。この間、秋山院長と議員の皆さんとで話をしていた

く機会を持っていただいております。比較的理解を得られたという認識で提案した。確かに廃止して、次にやろうとしたら非常に難しいと考える。しかし、町として赤字経営を何とか乗り切るために協力して知恵を絞っていくことが必要だと認識している。これから国勢調査があり人口が減っていくことは事実で、町に入るお金が減っていく状況で、歯科を存続させていくことが重要なのか、病院本体を存続させていくことが必要なのかと考えると、断腸の思いではあるが、歯科は今、

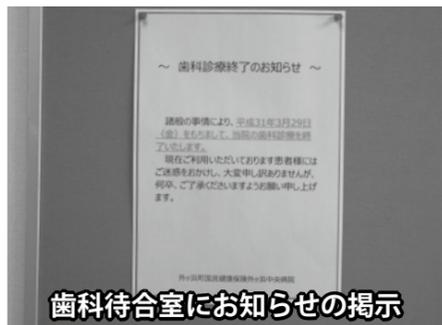
外ヶ浜中央病院 歯科診療赤字額	
平成26年度	230万円
平成27年度	740万円
平成28年度	362万円
平成29年度	765万円

新しい医院ができたことで、皆さんには多少不便ではあるが、病院の存続をより重要視したためこのような決断に至った。廃止後は患者さんのご不便を極力減らすために、新しいバスの運行ルートを検討中である。

広域化の方向性

問 町単独で病院を維持するのは厳しい面があると思うが、近隣の町村も含めながら広域病院としての方向性を考える必要があると思うが。

答 広域化は病院の経営がある程度うまくいってからの話になると考える。



歯科待合室にお知らせの掲示

答 歯科診療を継続できるものであれば継続したい気持ちであるが、中師地区に平成27年に個人歯科医院が開業してから、1日約10人であった患者が半減し、5人弱という形になり、平成29年度も約800万円弱の赤字である。これからの大規模改修なり、移転新築をする場合には、スリム化

することには疑問を感じる。赤字だからなくしていくということになれば、段々縮小される一方ではないのか。上磯の中核病院として今後どうあるべきなのかを考えた場合、診療科目を減らすことは疑問である。

町民の声を聞きながら判断すべきと思うが考えは

9月議会で提案しようとしたが、早すぎるという判断で今回に回した。この間、秋山院長と議員の皆さんとで話をしていた

龍浜地区火災被災者へ ふるさと心援基金

上乘せは

問 一回目の龍飛地区の火災は、ふるさと納税でいただいた額に町で上乘せしたのか。

答 火災処理にあてたふるさと納税は、寄付をいただいた金額のみである。

地区会への対応

問 予算が通った後、今後どういう形で地域住民あるいは地区会に対応していくのか。

答 代表の方や、そのメンバーの方、被災された方々と再度協議し、正式な形が整い次第、補助金として交付する。



平成28年9月21日（一回目の火災）後の当時の様子

実施計画は

問 これが解決した後、火災跡地の整備実施計画を作成し、公園の整備を一日も早く実現していただきたい。

答 まずは地域の方々の話を聞きながら、よりよい形で進めていきたい。その上で地域の方のみならず、訪れた方にも休んでいただけたら親しんでいただけた場所を設けたい。



農協のスタンドの様子

問 今年度対象としてどれくらいの非課税世帯、障がい者世帯を見込んでいるか。また、前回並みに18リットルの灯油缶3缶の計画なのか。

答 対象世帯の見込み数が1400世帯あり、その内、今までの実績からいくと概ね60%から70%の申請率と見込んで1000世帯分を予算計上している。助成内容は、18リットル灯油缶3枚である。

福祉灯油の助成

いのちを大切にすることをのびり旗を設置している福祉課窓口



自殺対策計画は

問 自殺対策事業費51万9000円が計上されているが、我が町でどのような対策を考えているか。

答 計画を作成中であり、現在どのような対策をしようか検討中である。補正額については、計画作成に伴う住民の意識調査のアンケートを実施し、その入力・集計作業の経費である。

12月補正予算の状況

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	5,731万円	55億6,073万円
国民健康保険	2,005万円	11億7,170万円
介護保険	▲405万円	12億6,043万円
下水道	3万円	3億1,442万円

消費税増税10%引き上げ 中止を求める請願

消費税増税10%引き上げ中止を求める請願が提出されました。

賛成討論

原 芳雄議員

消費税の引き上げは、消費を冷え込ませ、中小企業の弱い経営基盤を直撃する。加えて、10%への税率引き上げを機に導入しようとしている複数税率とインボイスの複雑な手続きは、経営悪化をもたらすことは必ずである。政府は、低所得者対策として食料品などの税率を8%に据え置く複数税率を導入するとしているが、食料品であっても外食や酒類などは10%に引き上げ、商品ごとに税率が異なることにより、現場は混乱するばかりである。

安倍政権が持ち出す消費税対策では、消費の冷え込みが長いばかりか、中小企業を不況に追い込むだけである。万全の対策と言うならば、増税を中止することが万全の対策だという声があがっている。

以上の観点から、消費税増税は中止をすべきである。消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書（案）を賛成多数で可決しました。

衆議院議長・参議院議長 宛に提出しました。

三厩六條間地区の 火災現地を視察

去る12月6日、三厩六條間地区で住居など5棟が全焼し、3棟の一部が焼失する火災が発生しました。これを受け町議会では急遽、議長の招集により、被害状況の把握のため現地を視察しました。

この度、火災により被災された皆さまには心よりお見舞いを申し上げます。



被害状況の説明を受ける様子

国道280号バイパス建設整備特別委員会を開催

去る12月12日、議会委員会室において国道280号バイパス建設整備特別委員会を開催しました。

委員会では、東青地域界民局地域整備部の担当者から、工事計画と進捗状況について説明を受けました。



説明を受ける様子



石岡 勉議員

保険者努力支援制度について

■答弁▼共通事項の加点の高い歯周病対策と重症化予防対策に取り組む予定である。

◆質問／今年度この制度の我が町は県下40市町村で下から7番目、34位と残念な順位でしたが、我が町に交付される金額及び一人当りの金額はいくらか。またそのお金は国民健康保険税の引き下げに使用するのか。

■町長／今年度町に交付される額は514万3000円で、一人当たり2423円である。国民健康保険税の引き下げに使用することについては、医療費が年々増えており、町の負担も多額になっていくのでそちらに回したい。

◆質問／今年度町に交付される額は514万3000円で、一人当たり2423円である。国民健康保険税の引き下げに使用することについては、医療費が年々増えており、町の負担も多額になっていくのでそちらに回したい。

可燃ごみの収集について

◆質問／当制度の取り組み12項目の中で、我が町は何か良くて何が悪いのか。

■町長／特定健診、特定保健指導、メタボ対策、がん検診、後発医薬品等を実施しており、国民健康保険税の収納率は県内ではトップクラスである。来年度は加点の高い歯周病対策と重症化予防対策に取り組み予定である。

■町長／毎年、収集業者とゴミカレンダの作成会議で検討しているが、週一回でも大丈夫ということでした。しかし連休



ゴミの収集作業の様子

◆質問／今後予想される1億円以上の大型事業名称と見込額は。

■町長／ホタテ残渣処理施設と、外ヶ浜中央病院の新設又は大規模改修は現在各委員会協議中である。外ヶ浜消防分署建設は、当初5億8200万円と見込んでいた。大平山元遺跡の観光施設は身の丈に合った規模で考えている。他に旧三厩中央公民館や旧老人いこいの家等解体経費の予算化も必至である。



記田慶市議員

合併から15年で国の援助はゼロとなる。平成32年度から一人立ち出来る安定財政計画の策定は

■答弁▼人口減少が進み、限りある財源の有効活用や基金の運用等で町民の理解による計画を進める。

◆質問／平成31年度で合併15年目となり、これからの合併にかかわる多額の交付金はゼロとなる。当時総務省から指摘されたことは、16年目からは合併しなかった町村と肩を並べ一人立ちすることを強調された。当時旧3町村の財政内容は非常に厳しく、あの苦しみ

31年度で合併算定替措置の終了に伴い、平成32年度以降の財政計画策定は人口減少や、限りある財源の有効活用に向け課題も多いことから、基金の運用や持続可能な緊縮財政を進めることなども含め町民の理解により進めていく。

◆質問／今後予想される1億円以上の大型事業名称と見込額は。

■町長／ホタテ残渣処理施設と、外ヶ浜中央病院の新設又は大規模改修は現在各委員会協議中である。外ヶ浜消防分署建設は、当初5億8200万円と見込んでいた。大平山元遺跡の観光施設は身の丈に合った規模で考えている。他に旧三厩中央公民館や旧老人いこいの家等解体経費の予算化も必至である。

◆質問／合併時に作成した「新しいまちづくり計画」をもとに第2次総合計画が現在各行政運営の基本になっている。平成

◆再質問／計画策定については、借入金にあたる公債費償還が影響を与える。一般、特別、企業の3会計の合計額122億円の内、借入額の7割が交付税算入等を差し引いた額は。

■町長／合併時に作成した「新しいまちづくり計画」をもとに第2次総合計画が現在各行政運営の基本になっている。平成

町有林の有効活用は

◆質問／町の財産である町有林は町直営が977



蟹田下小国地区の山林

陸奥湾を震源とする地震について

◆質問／11月8日午前7時35分陸奥湾を震源とするマグニチュード3.7の地震が大きな音とともに発生した。身近な震源は記憶になく町の文献の記録にもないと思う。関係機関との協議は。■町長／協議はしていない。



安藤英博議員

低所得者、障がい者の方々に福祉灯油の助成を

■答弁▼価格の動向を注意深く見守りながら実施するかを判断したい

◆質問／灯油の値段が高騰した場合にこれまで4回、ポリ缶3本助成し、多くの町民の方々から喜ばれた。年金が減らされ、物価が上がる中で、町のこのような支援が、どんなにありがたいか。灯油価格が、1000円を下回った場合でも、価格の動向を見て今年もぜひ実施していただきたい。

社灯油助成額を計上したが、一リットル100円を下回ってもぜひ助成していただきたい。

■町長／価格急騰に伴う緊急支援対策としてこれまで実施したが一リットル当たり1000円を超えることがないことから実施されていないが、今後の価格の動向を注意深く見守りながら実施するかを判断したい。

■福祉課長／蓬田村の場合基準は設けていないと伺っている。外ヶ浜町でも今後の状況を踏まえながら判断をしていきたい。

◆再質問／12月補正予算案に550万円ほどの福祉灯油助成額を計上したが、一リットル100円を下回ってもぜひ助成していただきたい。

◆再々質問／年々高齢者、障がい者、低所得者の方々の生活は、大変苦しくなってきたので、弱者の方々に優しい町づくりをしていただきたい。



かるた大会の様子

ないお年寄りのひとり暮らしの方々もたくさんいる。

■自宅生活している高齢者の方は特に冬期間、雪問題や買い物などで大変苦労している。若い時に子どもを育てながら一

生懸命働いて、町を支えてきたのが現在のお年寄りの方々である。そこで冬期間だけ、空き家を活用してお年寄り同士が共同で生活して、春になったらまた自宅に戻って暮らすという生活支援制度について、ぜひ外ヶ浜町でも実施してほしい。

◆町長／外ヶ浜町の高齢化率は、46.02%であり、ほとんどのの方が持ち家に住んでいる。冬期間の生活はとても大変であるという声が聞かれるので、生活支援対策の取り組みは重要であると考えている。地域福祉の中心を担う社会福祉協議会と連携し、その対策と課題の解消に取り組

冬期間のひとり暮らし高齢者に共同生活支援を

◆質問／町内の中で要支援・要介護の対象となら

交通弱者の「足」を守る

— 三厩駅の列車に接続するバスの運行を —

■答弁▼運行時間の変更をしていきたい



原 芳雄議員

◆質問／三厩地区の高齢化率は54%で、県内最高の今別町の高齢化率52%を上まわっている。高齢化が進んでも過疎地では車がなければままならないため自動車免許の返納に悩んでいる人、その一方で事故を起こしてからでは遅いと返納する人も出てきている。しかし、返納した途端に交通弱者となり、生活に不安を訴えている。少しでも暮らしやすい地域にするために交通弱者への支援が必要である。三厩駅発着の列車は、上下5便ずつであるが、列車と接続しているバスは三

厩駅着の4便だけである。三厩駅発の青森行は龍飛からのバスが駅に到着してから41分、91分の待ち時間がある。改善が必要である。

■町長／時間変更が必要と考えている。今後JRの大幅な時刻変更も見込まれていることから、バ

スの運行時間の見直しをしていきたい。

◆質問／今別町巡回バスの三厩駅前発着が9便ずつある。奥津軽いまべつ駅往復などを運行しているが、三厩地区の住民が多く利用している歯科医院やニコットにも停まる。しかし、多くの方は今別町のバスが三厩駅まで知っていることを知らない。知っていても何故、三厩駅にいるのかと思っている。車のない人には本当に助かるバスだが、問題はそれに接続する三厩地区のバスがほとんどないことである。今別町のバスと接続するバスの検討も必要でないか。

■町長／地域住民の生活の用途に合わせた交通手

予約型乗り合いタクシーの導入を

◆質問／マイカーを使えない、今後使えなくなる高齢者の方が増えてくる。今、予約型乗り合いタクシー（デマンド交通）が全国的に話題になってい

る。利用者の予約を集約した形で運行する交通手段であり、各地のデマンド交通がテレビ等で紹介されていたこともあり、高齢者の方からは、ああいうのがあれば助かるという声が出されている。バスの運行を補完する手

段であるバス運行表について、時刻表の記載方法も検討しお知らせしていきたい。

段として導入すべきでないか。

■町長／デマンド交通は、利用者が予約をして乗り合いのような運行で目的地に行く。巡回バスと比較して、利用を希望する時だけの運行で、コスト面や、戸口から戸口へと運行することもでき、高齢者の方などの待ち時間短縮にもつながりメリットが高い部分と、タクシーと違い、ある程度の乗り合い人数確保が必要で今後、デマンド交通を展開していく上で財政面で非常に厳しいが、人口減少が進行する当町は、地域を巡回するバスの利便性を追求し、また、デマンド交通導入についての検討も進めていきたい。



三厩駅に向かう今別町の循環バス

◆◆◆ 採決結果 ◆◆◆

平成30年度（4月～12月まで）に審議された起立採決時の採決結果を公表します。議長（鈴木進）は、賛否が同数の場合のみ議長採決となります。
※○=賛成 ●=反対 欠=欠席

各定例会	提出議案	議員名											採決
		石岡勉	浜谷恭市	福井賢一郎	高坂茂	三上満	柚谷和穂	原芳雄	石岡博英	安藤英博	記田慶市	鈴木進	
第106回定例会	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	採決
〃	外ヶ浜町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	同意
〃	外ヶ浜町議会委員会条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	可決
〃	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	可決
第107回定例会	平成29年度外ヶ浜町一般会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町大字費特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町平館財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町根岸財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町野田財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町下水道特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町病院事業会計決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	平成29年度外ヶ浜町簡易水道事業会計決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
〃	ライスセンター建設に伴う請願	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	—	採決
〃	ライスセンター建設を求める意見書（案）	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	—	可決
第110回定例会	消費税増税10%引き上げ中止を求める請願	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	—	採決
〃	外ヶ浜町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
〃	消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書（案）	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	—	可決



歓迎の挨拶をする軽米町 松浦議長

昨年11月13日～14日、議会広報特別委員では岩手県軽米町へ視察研修に行ってきました。

研修では「委員会活動と議会広報の編集方法について」を中心に学びました。

研修先の軽米町は青森県側に接している町で人口9333人と、外ヶ浜町より3000人多い町で1町2村が合併してきた町です。

広報の編集では、手にとってもらえる、町民から見てもらえることを基本にしているそうです。見る人の目を引きつけることができるように表紙

には特に力を入れ、前回から全面カラー印刷にし、定例会ごとに特集を決めて掲載しています。

軽米町の議会広報の中で、「住民の一言」というページがあり、軽米町に移り住んで来た人に対して、町に住んで感じていいることや、町に対する要望などを掲載しているとのこと。

今回の研修では、他町村の優良事例に学ぶことが大切だと再認識しました。特に全国広報コンクールで入賞している町や、毎年コンクールで日本一になった町村の編集方法に学んでいることを



視察研修で挨拶する安藤委員長

知り、大変に有意義な視察研修でした。

議会広報特別委員会
委員長 安藤 英博

議会広報視察研修を終えて

— 毎年コンクールで日本一の町村を視察 —

ようこそ議会へ

12月6日、蟹田小学校の6年生21名が町議会12月定例会を傍聴のため来庁しました。実際の町議会を見学し、この日は午前の一般質問を傍聴しました。感想文をお寄せいただきましたので掲載しました。



感想



津嶋 福社

今回、議会を見て、教科書の写真を見たときと同じような位置になっていました。一人の持ち時間は、60分で質問は三回ということが分かりました。議員の人々は、ぼくたち町民のことや未来のことを考えていてくれました。ぼくたちもいろいろなことを考えていますが、それ以上に考えています。



工藤 多笑

初めて町議会を見て、議員や町長さんはすごいなと思いました。何を言われても、すぐに答えて

いたり、分かりやすいように資料を用意していたりして、しっかり考えているのが伝わってきました。議員図書室にはたくさんさんの資料や辞典があっ

てびっくりしました。議員はそれを見て勉強していると思います、びっくりしました。議会では、しっかり人々のことを考えていてすごいなと思いました。



野口 玲菜

今回、議会を見に行くと、外ヶ浜町はお金がないということを知って、自分も何か役に立てる人になりたいと思いました。私が共感したのは、ゴミ収集についてです。月曜日が祝日の日が多かったので、祝日もゴミが出せないので、祝日もゴミが出せ

編集後記

この春から統一地方選挙があり、一票の投じ、一人ひとりが責任をもち、まちづくりのために行動する。議員は、町民の求めに応じて、行政の改善や、地域の活性化のために、最大限の力を尽くす。議員は、町民の求めに応じて、行政の改善や、地域の活性化のために、最大限の力を尽くす。

安藤 英博

議会広報特別委員会

- 委員長：安藤英博
- 副委員長：三上 満
- 委員：浜谷恭市 / 福井賢一郎
原 芳雄 / 石岡博英
記田慶市